

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372300901
事業所名	グループホーム 樹の里

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	法人全体が地域に根差した取組みをしており、書道や手芸など多くのボランティアが訪れている。老人会で認知症のセミナーや介護予防のレクリエーション、介護保険について講座を開いている。また地域に向けて認知症カフェ「にここカフェ」が始まり、定期的な活動を試みている。郵便局への利用者の作品展示は毎年恒例となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議は年6回開催し、利用者や家族、民生委員や老人会、市や地域包括支援センターが参加している。会議では映像を駆使し、スライドショーで利用者の様子を伝えている。意見交換は活発で、ホーム運営に活かすよう努めている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市や地域包括支援センターが運営推進会議に参加している。また、普段から報告や相談等をしており、市主催のイベントや研修に参加する等協力体制を築いている。市のリサイクルセンターから材料の提供を受けて、手芸などの活動に活かしている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	家族の面会時に話をし、意見を聞き取っている。また、利用者の様子を写真や便りで伝え、家族からの意見が出やすいように情報提供に努めている。利用者や家族の言葉を記録に残し、職員全員で共有できるようにしている。1年間を通して利用者の「夢を叶える」取組みをしており、家族と協力をとりながら実践に励んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。